

投稿年月日	平成 29 年 12 月 22 日	投稿者	市外在住 20 代 男性
ご意見・ご提案 内 容	【市名について】 なぜ市名を「日之江市」や「有馬市」にしなかったのでしょうか？ 今でこそ島原半島の中核は島原、長崎県の中心地は長崎市にありますが、昔は肥前有馬氏の本拠地が日野江城であり、その有馬氏が島原半島はもちろん長崎県一帯や佐賀県の一部でも大きな影響を持っており、むしろ南島原地域こそが肥前国一帯で一番誉れある地域であった時期もあったのは皆さまもご存知かと思います。特に島原半島・大村市・長崎市の礎を築いたのはこの南島原市と言っても過言ではありません。 それなのに何故南島原という市名にしてしまったのでしょうか？ それでは島原市の陰に隠れてしまう一方だと思えますし、歴史ある地域という特質が活かされてなくて非常にもったいない気がします。 もちろん有馬市とするならば兵庫県等と紛らわしくなる面もあると思いますが、日之江市であれば町名として残ってなかった上、珍しい地名でもあるので問題なかったのではないのでしょうか？		
回 答	ご存知のとおり、南島原市は、平成 1 8 年 3 月 3 1 日に「深江町」「布津町」「有家町」「西有家町」「北有馬町」「南有馬町」「口之津町」「加津佐町」の旧 8 町の合併により誕生しました。 合併にあたっては、各町の町長、議長、議員、学識経験者、及び島原振興局長で構成される合併協議会が設置され、平成 1 5 年 9 月から平成 1 8 年 2 月までの足かけ 4 年、2 4 回にわたる協議が行われ 4 3 項目の合併協定が締結されました。また、その協定項目の中で、市の名称を「南島原市」とすると定められています。 ご質問の市の名称が決定した経過についてですが、旧 8 町の皆さんに名称募集が行われ、応募総数 3, 9 8 1 件、1, 2 0 4 種類の名称の提案があり、新市名称候補選定委員会において、6 つの候補、「南高市」、「原城市」、「南島原市」、「有馬市」、「普賢市」、「南光市」が選定されました。（質問者の「日之江市」という提案もありましたが、この時点で選に漏れたようです。） 最終的には、合併協議会委員の投票により得票数が一番多かった「南島原市」に決定されています。 「南島原市」の選定理由としては、「〔南〕は温暖でリゾート的なイメージがある。」、「島原半島の南に位置し、温かい人情と温暖な土地柄をイメージできる。」、「地理的に分かりやすい。」などがあげられています。		

	南島原市は、合併して１３年目を迎えることになりますが、来年には「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録を控え、構成資産である原城跡だけでなく日野江城跡など特徴的な歴史遺産や文化財を一体的に活用した観光客誘致活動を行っています。 また、市の知名度を向上させるため、「ソラシドエア機体へのラッピング」、「南島原市観光ショートフィルムの制作」などにも取り組んでいるところです。 これからも、「南島原市」に愛着を持っていただけるような取り組みを、市民の皆さんや本市を想ってくださる皆さんとともに進めていきたいと考えていますので、今後も貴重なご意見・ご提案をお聞かせくださいますようよろしくお願いします。
担当課	行革推進室